

高知県感染症発生動向調査（月報）

2026年8月

高知県感染症情報センター
高知県衛生環境研究所
TEL:088-821-4961 FAX:088-821-4696

全国情報

第32週(8月3日～)から第35週(～8月30日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における上位6疾患の合計は41.33で7月の4週換算値69.65と比べて減少した。手足口病やヘルパンギーナといった夏の感染症を含む7月の上位5疾患が減少した。一方でインフルエンザが増加し、全国で1週間あたりの定点報告数が1を超え、第34週(8月17日～23日)に流行期に入った。インフルエンザの流行が8月に始まるのは、新型インフルエンザのパンデミックが起きた2019年以来である。

新型コロナウイルス感染症について、2023年5月以降の全国と高知県における定点報告数を図1に示す。これまで夏の流行が恒例で、2026年も6月から増加がみとめられたが、その規模は昨年までに比べると小さかった。

1位は感染性胃腸炎で12.53(7月2位 4週換算値15.50)、2位は手足口病で11.13(同1位30.81)、3位は新型コロナウイルス感染症で5.56(同4位6.95)、4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で4.49(同5位6.71)といずれも減少した。5位がインフルエンザで4.08(同12位0.85)と唯一増加した。6位はヘルパンギーナで3.54(同3位7.62)と減少した。急性呼吸器感染症は150.66で7月の4週換算値194.28と比べて減少した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	32週	33週	34週	35週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎	3.46	2.11	3.29	3.67	12.53
2	手 足 口 病	4.69	2.40	2.04	2.00	11.13
3	新型コロナウイルス感染症	1.79	1.12	1.18	1.47	5.56
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.30	0.82	1.09	1.28	4.49
5	イ ン フ ル エ ン ザ	0.52	0.69	1.11	1.76	4.08
6	ヘルパンギーナ	1.31	0.69	0.67	0.87	3.54
	急性呼吸器感染症	44.08	29.80	36.30	40.48	150.66

県内情報

1. 全国との対比（定点当たり報告数）

高知県内における上位6疾患の報告数（表2）の合計は30.04で7月の4週換算値52.21と比べて減少し、全国よりも少なかった。

1位は新型コロナウイルス感染症で12.05(7月2位 4週換算値9.47)と増加し、全国よりも多かった。2位は感染性胃腸炎で5.63(同4位6.27)、3位は手足口病で3.89(同1位23.92)、4位はヘルパンギーナで3.00(同3位8.25)といずれも減少し全国よりも少なかった。5位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で2.83(同5位2.58)と増加したが全国よりも少なかった。6位がインフルエンザで2.64(同9位0.71)と増加したが全国よりも少なかった。

急性呼吸器感染症は142.06で7月の4週換算値141.32と比べて横ばいだった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	32週	33週	34週	35週	計
1	新型コロナウイルス感染症		4.38	2.43	2.27	2.97	12.05
2	感染性胃腸炎		1.89	1.47	1.11	1.16	5.63
3	手足口病		1.74	1.05	0.68	0.42	3.89
4	ヘルパンギーナ		1.37	0.58	0.42	0.63	3.00
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.47	0.47	1.21	0.68	2.83
6	インフルエンザ		0.00	0.27	0.78	1.59	2.64
	急性呼吸器感染症		36.76	34.92	33.95	36.43	142.06

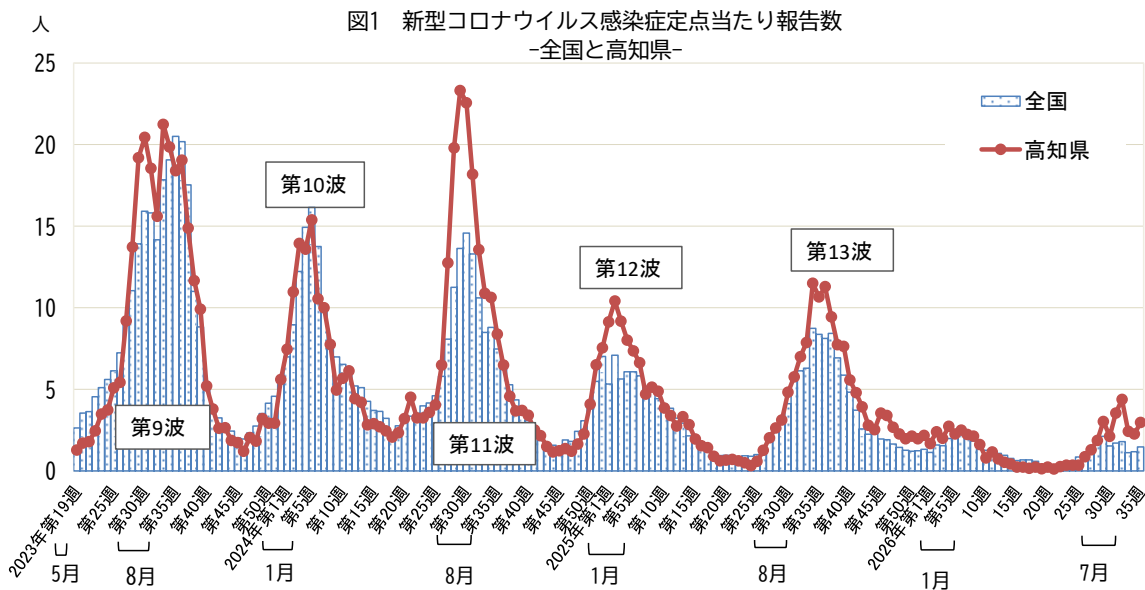


表3 高知県各シーズンのインフルエンザウイルス流行株

シーズン	検出数	多い	>	>	少ない
2025/26		A H3	B/Victoria	A H1pdm09	
24/25		A H1pdm09	A H3	B/Victoria	
23/24		A H3	A H1pdm09	B/Victoria	
22/23		A H3			
21/22		流行なし			
20/21		流行なし			
19/20		A H1pdm09	B/Victoria		
18/19		A H3	A H1pdm09	B/Victoria	
17/18		A H3	B/Yamagata	A H1pdm09	B/Victoria
16/17		A H3	A H1pdm09	B/Victoria	B/Yamagata
15/16		A H1pdm09	B/Yamagata	B/Victoria	

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

麻しんは、第34週（8月26日）までに国内で550例の麻しん患者が報告され、2019年以来の大きな流行になったが、6月以降は報告数のペースが鈍っている。30都道府県から報告があり、最多は東京で266名、神奈川 49名、埼玉 40名、鹿児島 34名、千葉 32名、愛知 28名の順に多い。20歳以上の成人例が72%を占めている。今年の流行は国内感染例が多くなったが、国外で感染した45名の内訳は、インドネシアが15名で最多、ニュージーランドが7名、ベトナム5名、インド4名と続いている。

高知県においても、2025年は麻しん患者が4人発生し、これは17年ぶりの事例であった。本年は6月に県民1名が海外からの帰国航空機の中で麻しん患者と接触したが、幸い発症しなかった。

ワクチン2回接種の徹底が麻しん対策の肝（きも）である。しかし、高知県は第1期が91.0%、第2期は89.4%で、ワクチン接種率が低迷している。

3. 主な疾患の発生状況

1) 急性呼吸器感染症

報告数 5,256名（7月 6,536名）。2025年4月7日にサーベイランスが開始された。高知市、中央西、中央東、安芸、須崎、幡多の順に多く報告された。7月はSARS-CoV-2が2件、Adenovirus C、Coxsackievirus A6、Parainfluenza virus 1型と3型、Rhinovirusが各1件検出された。8月はSARS-CoV-2が5件、Influenza virus AH1 pdm09とRhinovirusが各1件検出された。

2) インフルエンザ

報告数 98名（7月 33名）。2023年以降は1年中ゼロになることはなく、2025/26シーズンは11月から流行が始まり、12月をピークとした標準的な規模の流行でAH3 NTが25件、B/Victoriaが16件検出され、これらが主な流行株であった。過去10年間の流行株を表3に示す。2020/21、21/22シーズンは新型コロナウイルス感染症のパンデミックのためインフルエンザの流行がみられなかった。2018/19シーズン以降は、AH3 NT、AH1pdm09、B/Victoriaの3種類のウイルスが主たる流行株であった。

本年は7月に増加に転じたが、この傾向は3年連続であった。8月になって定点報告数が週ごとに増加し、第34週0.78から第35週1.59と1を超え、2026/27の流行が始まった。安芸以外の須崎、高知市、中央西、中央東、幡多から表記の順に多く報告された。ウイルスは急性呼吸器感染症の患者からInfluenza virus AH1 pdm09が1件検出されている。

3) 新型コロナウイルス感染症

報告数 446名（7月 438名）。図1に2023年5月以降の定点報告数を示す。2022年以降は年末年始と夏に流行がみられていたが2025/26年は年末年始のピークを形成しなかった。本年も6月に増加に転じたが夏の流行規模は前年までに比べて小さい。県下全域から報告され、須崎、安芸、中央西、高知市、中央東、幡多の順に多かった。県下でのウイルス株に関する直近の解析では、1月にPQ.2.8.1が2件、RC.1、PQ.2.1（いずれもNB.1.8.1系統）が各1件検出され、BA.3.2系統のSS.2が6月に1件、7月と8月に各2件検出された。

4) 咽頭結膜熱

報告数 10名（7月 16名）。7月に続いて8月も同時期として過去10年間で最も少ない報告数である。須崎と高知市から報告された。ウイルスは検出されていない。

5) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 54名（7月 61名）。2024年は過去10年間で最多だったが、2025年以降は平年並で推移している。県下全域から報告があり、須崎と高知市がとくに多かった。細菌は検出されていない。

6) 感染性胃腸炎

報告数 107名（7月 149名）。2020年以降は年間5,000名未満で推移し、月別では2025年3月に増加がみられたが、その後は平年よりも少ない。7月に続いて8月も同時期として過去10年で最少だった。県下全域から報告があり、高知市と安芸でとくに多かった。*Escherichia coli* afaDが1件、その他の診断を含めてNorovirus GII NTが2件、Sapovirus genogroup unknownが2件検出された。

7) 水痘

報告数 9名（7月 13名）。ワクチン定期化の効果で少ない数で推移している。安芸、中央東＝幡多、高知市の順に多く報告があった。Varicella-zoster virusが1件検出されている。

8) 手足口病

報告数 74名（7月 568名）。2024年は、過去10年で最大の流行でCoxsackievirus A6、A10とA16の3種類のウイルスが流行した。本年の流行規模は平年並である。須崎以外から報告があり、高知市、幡多、中央西、中央東、安芸の順に多かった。流行が始まった5月以降に手足口病の患者からCoxsackievirus A6が22件、7月に同A10が1件検出された。

9) 伝染性紅斑

報告数 2名 (7月 4名)。2024年10月から増加し、2025年は過去10年間で最多の報告数となった。須崎と高知市から1名ずつ報告された。ウイルスは検出されておらず、2026年に同症の患者から検出されたHuman parvovirus B19は2件である。

10) 突発性発疹

報告数 8名 (7月 25名)。想定内の変動である。

11) ヘルパンギーナ

報告数 57名 (7月 196名)。2022年は過去10年間で最小、2023年は最大の流行だった。2025年は5～10月に流行し、流行株はCoxsackievirus A4であった。2026年は5月から流行が始まり、その規模は大きくない。安芸以外から報告があり、中央西＝幡多、高知市、須崎、中央東の順に多かった。今季は2024年と同様に流行ウイルスが特定されずに終わる可能性がある。

12) 流行性耳下腺炎

報告数 2名 (7月 2名)。高知市から2名が報告された。2020年5月以降は一桁の報告数で推移している。

13) RSウイルス感染症

報告数 35名 (7月 41名)。2021年から5年連続で夏季の流行をみとめた。2026年は1月から増加に転じその後は微増を続けていたが、5月には減少に転じ、以後は波打ちながら報告が続いているが、大きな流行には至っていない。高知市、須崎、中央東＝安芸から表記の順に多く報告された。8月にウイルスは検出されていない。

14) 流行性角結膜炎

報告数 0名 (7月 0名)。2018年10月以降は一桁の報告数で推移している。

15) 細菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (7月 1名)。2017年以降は年間一桁の報告数で推移したが、2024年は11名に達した。25年は5名、本年は6名が報告されている。

16) 無菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (7月 0名)。2017年以降は年間10名以下の少ない報告数で推移している。

17) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 13名 (7月 17名)。2024年は過去10年間で最大の流行となり、同10月をピークに減少に転じたが25-26年も増減を繰り返しながら報告は続いている。幡多、安芸＝中央東、高知市から表記の順に多く報告された。

基幹定点の月報疾患

18) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 22名 (7月 29名)。中央東、高知市、安芸から報告があった。

19) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 1名 (7月 0名)。高知市から20代後半の患者が1名報告された。年間0～2名の報告にとどまっていたが、2025年は累計4名が報告された。26年は2例目の報告となった。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

【参考】

年別全数報告（令和8年8月）

病名		報告年															
		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
2	結核	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	62	59	43	
	計	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	62	59	43	
3	コレラ																
	細菌性赤痢						2										
	腸管出血性大腸菌感染症	8	3	5	2	34	2	4	9	1		3	7	5	12	10	
	腸チフス				1				1								
	パラチフス																
	計	8	3	5	3	34	4	4	10	1	0	3	7	5	12	10	
4	A型肝炎				3	1			2					1	1		
	E型肝炎	1							2	1		1				1	
	オウム病						1										
	Q熱																
	サル痘												1				
	重症熱性血小板減少症候群			3	11	3	7	5	5	9	6	4	8	10	10	15	5
	つつが虫病	8	3	3		4	11	2	3	3	1	5	11	3	6	1	
	デング熱			3	2	1			2							1	
	日本紅斑熱	4	1	7	4	13	6	13	10	23	16	12	16	9	25	6	
	日本脳炎																
	マラリア								1				1	1			
	レジオネラ症	9	2	4	4	3	6	9	7	8	8	8	7	8	11	1	
	レプトスピラ症	2	1				1						1		1		
		計	24	13	27	15	28	30	29	36	41	29	34	47	32	59	15
5	アメーバ赤痢	3		7	3	2	5	3	3		1	5	1	1			
	ウイルス性肝炎	3		1			2	1	1	2	2	2	1		2		
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			7	19	21	22	21	20	10	5	12	9	11	13	8	
	急性弛緩性麻痺							1	2				1	2			
	急性脳炎	1		1	1	1	1		2	1	1	2			2	1	
	クロイツフェルト・ヤコブ病			2			2	1	1	3		1	1		1	1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3		1		3	5	6	2	2	5	4	1	6	2	5	
	後天性免疫不全症候群	3	2	7	6	9	6	9	1	6		6	2	4	3		
	ジアルジア症	1						1							2		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1	5	3	4	7	3	1	1	3	7	9	7	2	
	侵襲性肺炎球菌感染症		1	4	12	16	18	14	22	11	9	6	12	18	17	13	
	水痘（入院例に限る）				2	1	1	3		3	3	3	1		1		
	髄膜炎菌性髄膜炎														5		
	梅毒	10	8	4	11	12	23	19	20	35	96	51	62	40	36	23	
	播種性クリプトコックス症					1	3	5				4	3	1		2	
	破傷風	1		4	3	3	1		2	3	1	3	1	1	2		
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1		1	1									
	百日咳							173	172	35	3	9	7	4	1327	41	
	風しん	4	9	1				3									
	麻しん														4		
	計	29	20	40	63	72	94	268	251	112	127	111	109	97	1424	96	
動物	鳥インフルエンザ																
	計																
総計		193	164	210	210	256	238	398	400	214	221	221	216	196	1554	164	

2026年月別全数報告

類型	病名	報告月								総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
2	結核	4	2	10	7	5	5	6	4	43
3	腸管出血性大腸菌感染症		1	1	3		4		1	10
4	E型肝炎							1		1
	重症熱性血小板減少症候群				1	2	1	1		5
	つつが虫病		1							1
	デング熱		1							1
	日本紅斑熱				2	1	1		2	6
	レジオネラ症	1								1
5	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症				2		3	3		8
	急性脳炎							1		1
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1			1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			2				2	5
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	2		2	1	4	1	2	1	13
	梅毒		7		3	3	2	3	5	23
	播種性クリプトコックス症						1		1	2
	百日咳	9	6	5	1	2	5	5	8	41
総計		18	18	18	22	17	24	22	25	164

高知県感染症情報 月報（54定点医療機関）

2026年 8月

定点名	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
急性呼吸器感染症	急性呼吸器感染症（ARI）	262	678	3,285	469	327	235	5,256	6,536	6,214
	インフルエンザ		16	53	10	17	2	98	33	137
	新型コロナウイルス感染症	43	67	159	57	69	51	446	438	1,407
小児科	咽頭結膜熱			7		3		10	16	18
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	1	28	2	20	2	54	61	72
	感染性胃腸炎	9	9	76	5	3	5	107	149	180
	水痘	4	2	2			1	9	13	11
	手足口病	2	9	50	5		8	74	568	72
	伝染性紅斑			1		1		2	4	75
	突発性発疹		1	5	1	1		8	25	26
	ヘルパンギーナ		5	29	10	3	10	57	196	116
	流行性耳下腺炎			2				2	2	2
	RSウイルス感染症	1	4	27		3		35	41	98
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎									4
STD	性器クラミジア感染症		1	9			1	11	11	2
	性器ヘルペスウイルス感染症			2				2	3	2
	尖圭コンジローマ			2				2	3	
	淋菌感染症			2				2	4	
基幹	細菌性髄膜炎								1	1
	無菌性髄膜炎									1
	マイコプラズマ肺炎	1	1	3			8	13	17	40
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）									
	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）									
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	4	17				22	29	19
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			1				1		
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計(ARIを除く)		62	120	475	90	120	88	955	1,614	2,283
前月		68	301	973	51	131	90			
前年同月		104	369	1,007	296	196	311			
小児科定点数		1	4	8	2	2	2			

高知県感染症情報 月報（54定点医療機関）

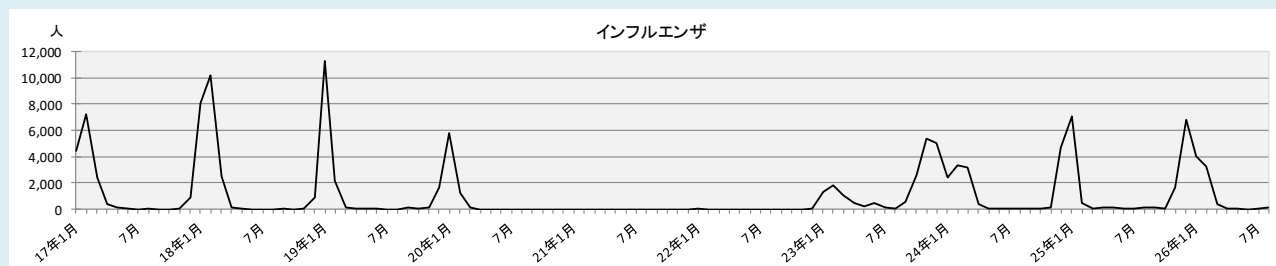
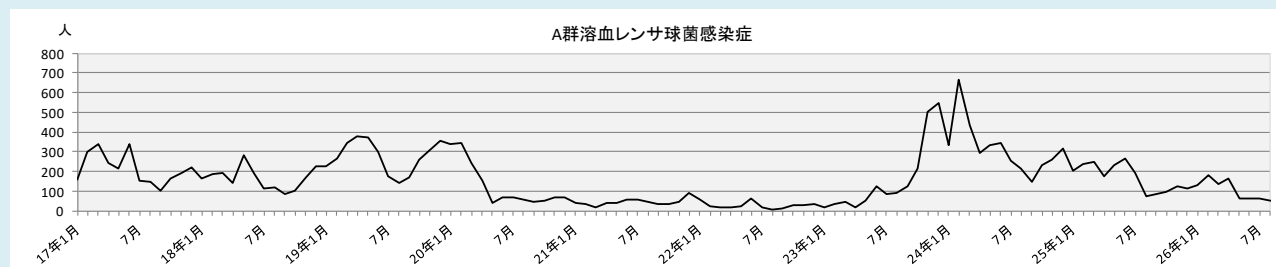
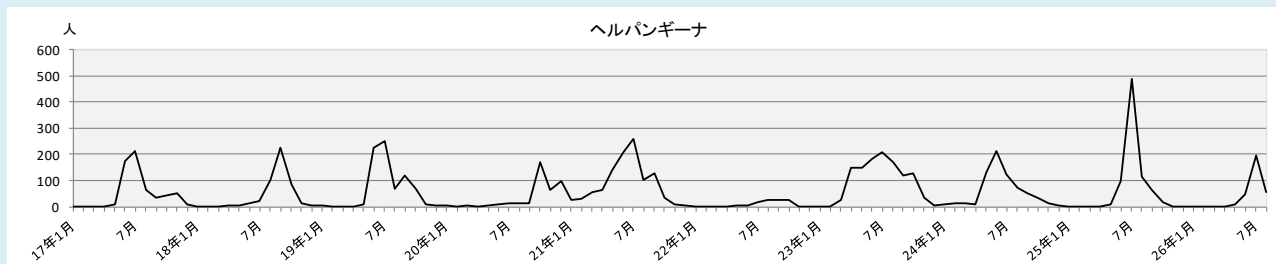
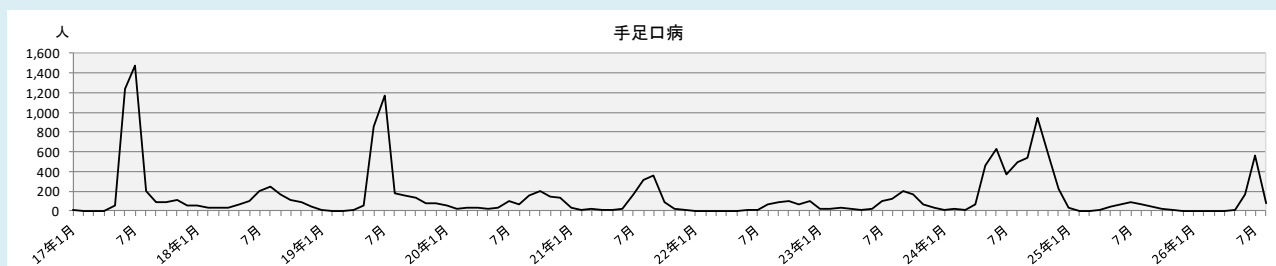
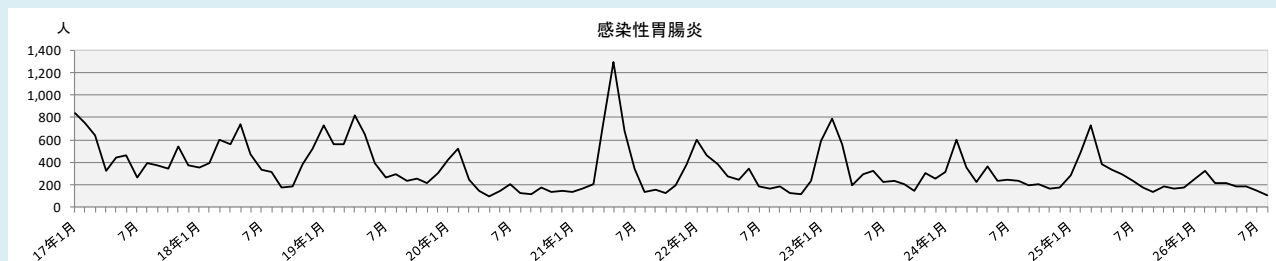
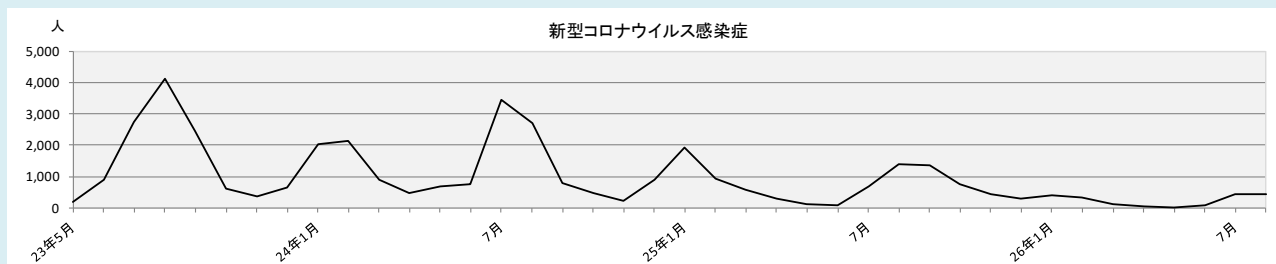
2026年

8月

定点当たりの人数

定点名	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
急性呼吸器感染症	急性呼吸器感染症（ARI）	87.34	96.86	252.68	117.25	81.75	39.17	142.06	176.65	163.53
	インフルエンザ		2.29	4.08	2.50	4.25	0.34	2.64	0.89	3.61
	新型コロナウイルス感染症	14.34	9.57	12.23	14.25	17.25	8.50	12.05	11.84	37.03
小児科	咽頭結膜熱			0.89		1.50		0.52	0.84	0.90
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	0.25	3.51	1.00	10.00	1.00	2.83	3.22	3.60
	感染性胃腸炎	9.00	2.25	9.51	2.50	1.50	2.50	5.63	7.84	9.00
	水痘	4.00	0.50	0.26			0.50	0.48	0.68	0.55
	手足口病	2.00	2.25	6.26	2.50		4.00	3.89	29.90	3.60
	伝染性紅斑			0.13		0.50		0.10	0.21	3.75
	突発性発疹		0.25	0.63	0.50	0.50		0.43	1.32	1.30
	ヘルパンギーナ		1.25	3.64	5.00	1.50	5.00	3.00	10.31	5.80
	流行性耳下腺炎			0.26				0.10	0.11	0.10
	RSウイルス感染症	1.00	1.00	3.39		1.50		1.85	2.15	4.90
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎									1.33
STD	性器クラミジア感染症		0.50	4.50			0.50	1.83	1.83	0.33
	性器ヘルペスウイルス感染症			1.00				0.33	0.50	0.33
	尖圭コンジローマ			1.00				0.33	0.50	
	淋菌感染症			1.00				0.33	0.67	
基幹	細菌性髄膜炎								0.13	0.13
	無菌性髄膜炎									0.13
	マイコプラズマ肺炎	1.00	1.00	0.60			8.00	1.64	2.14	5.01
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）									
	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）									
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.00	4.00	3.40				2.75	3.63	2.38
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			0.20				0.13		
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		33.34	25.11	56.49	28.25	38.50	30.34	33.52	69.31	74.14
前月		53.99	69.69	118.78	21.00	49.50	39.67			
前年同月		39.67	59.99	91.32	86.00	58.25	67.54			

高知県の注目される疾患の月別推移



高 知 県 感 染 症 情 報（月報）

2026年8月

検査情報

ウイルス， 細菌の分離状況

令和8年8月はウイルス28件、細菌1件の搬入があり、そのうち ウイルス20件、細菌1件の病原体を検出し、7月に搬入された検体からウイルス5件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Coxsackievirus A6 3件、Cytomegalovirus 1件、Human herpes virus 6 1件、Human herpes virus 7 3件、Influenza virus A H1pdm09 1件、Norovirus GII NT 2件、Rhinovirus 4件、Sapovirus genogroup unknown 2件、SARS-CoV-2 7件、Varicella-zoster virus 1件、細菌の内訳は*Escherichia coli* afaD 1件であった。

ウイルス， 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	9	女	急性呼吸器感染症（COVID-19）	咳嗽，	だ液	6/10	SARS-CoV-2(BA.3)
2	7か月	女	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	39℃，咳嗽，	鼻汁	7/6	Rhinovirus
3	6か月	男	手足口病	39℃，水疱，発疹，	ぬぐい液	7/13	Coxsackievirus A6
4	14	女	急性呼吸器感染症（COVID-19）	40℃，	ぬぐい液	7/15	SARS-CoV-2(BA.3)
5	6	女	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	39℃，咳嗽，	ぬぐい液	7/15	Influenza virus A H1pdm09
6	5	男	急性呼吸器感染症（COVID-19）	38℃，咳嗽，	だ液	7/15	SARS-CoV-2(BA.3)
7	9か月	女	不明熱	39℃，下痢，咳嗽，	ぬぐい液	7/21	Rhinovirus
8	6か月	女	感染性胃腸炎	下痢，	ふん便	7/27	Rhinovirus
9	8か月	男	手足口病	39℃，発疹，	ぬぐい液	7/28	Coxsackievirus A6
10	6	女	—	38℃，発疹，	ぬぐい液	7/30	Human herpes virus 7
11	2	男	感染性胃腸炎	嘔吐，	ふん便	7/31	Sapovirus genogroup unknown
							<i>Escherichia coli</i> afaD
12	2	女	手足口病疑い	発疹，	ぬぐい液	8/1	Rhinovirus
13	13	男	急性呼吸器感染症（COVID-19）	38℃，	ぬぐい液	8/3	SARS-CoV-2(BA.3)
14	8	男	急性呼吸器感染症（COVID-19）	37℃，咳嗽，	ぬぐい液	8/3	SARS-CoV-2(BA.3)
15	4	女	急性呼吸器感染症（COVID-19）	39℃，	ぬぐい液	8/3	SARS-CoV-2(解析不能)
16	12	男	急性呼吸器感染症（COVID-19）	38℃，咳嗽，	ぬぐい液	8/5	SARS-CoV-2(解析不能)
17	1	男	手足口病	38℃，発疹，	ぬぐい液	8/5	Coxsackievirus A6
18	1	女	水痘	発疹，	ぬぐい液	8/5	Varicella-zoster virus
19	8	女	感染性胃腸炎	下痢，嘔吐，	ふん便	8/11	Norovirus GII NT
20	6	女	—	下痢，嘔吐，	ふん便	8/11	Norovirus GII NT
21	9	女	伝染性紅斑	発疹，	ぬぐい液	8/13	Human herpes virus 7
22	6	女	不明発疹症	39℃，発疹，	ぬぐい液	8/17	Human herpes virus 7
23	4	男	ヘルペス疑い	口内炎，	ぬぐい液	8/18	Cytomegalovirus
							Human herpes virus 6
24	1	男	感染性胃腸炎	下痢，嘔吐，	ふん便	8/18	Sapovirus genogroup unknown

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2026年								2026年総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes</i> T4			1						1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264			2						2
	計			3						3
RSウイルス感染症	Adenovirus 1			1						1
	Respiratory syncytial virus B			2						2
	計			3						3
咽頭結膜熱	Adenovirus 1									0
	Adenovirus 2									0
	Adenovirus 5									0
	Adenovirus C									0
	Respiratory syncytial virus B			1						1
	計			1						1
インフルエンザ	Influenza virus A H1pdm09									0
	Influenza virus A NT									0
	Influenza virus A H3 NT	1								1
	Influenza virus B/Victoria									0
	計	1								1
感染性胃腸炎	<i>Escherichia coli</i> afaD								1	1
	Astrovirus NT		2							2
	Norovirus GII NT	1	4	1	5	7			1	19
	Sapovirus genogroup unknown		1						2	3
	Rhinovirus					1		1		2
	計	1	7	1	5	8		1	4	27
水痘	Human herpes virus 7				1	1				2
	Influenza virus A NT	1								1
	Influenza virus A H3 NT	1								1
	Varicella-zoster virus	2			1	1			1	5
	Rhinovirus						1			1
	計	4			2	2	1		1	10
手足口病	Coxsackievirus A4									0
	Coxsackievirus A6					2	10	7	3	22
	Coxsackievirus A10							1		1
	Cytomegalovirus					1	3	2		6
	Enterovirus71									0
	Epstein-Barr virus		1							1
	Human herpes virus 6					2	3	1		6
	Human herpes virus 7		2			1	2			5
	human parvovirus B19						1	1		2
	Rhinovirus		1				3	1		5
	計		4			6	22	13	3	48
伝染性紅斑	Epstein-Barr virus			1						1
	Human herpes virus 6									0
	Human herpes virus 7		1	1	1			1	1	5
	human parvovirus B19			1	1					2
	Rhinovirus	1								1
	計	1	1	3	2			1	1	9
突発性発疹	Echovirus 18									0
	Epstein-Barr virus					1				1
	Human herpes virus 6			1		1				2
	計			1		2				3
流行性耳下腺炎	Rhinovirus			1		1				2
	計			1		1				2
無菌性髄膜炎	Rhinovirus						1			1
	計						1			1

臨床診断名	病原微生物	2026年								2026年総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
その他	Adenovirus 1		1							1
	Adenovirus 2		1							1
	Adenovirus C				1					1
	Astrovirus NT				1					1
	Coxsackievirus A6						1	2		3
	Cytomegalovirus	1	3						1	5
	Epstein-Barr virus	1		1						2
	Human herpes virus 6								1	1
	Human herpes virus 7	1	2		1			2	2	8
	Norovirus GI NT				1					1
	Norovirus GII NT	1	1					1	1	4
	Parechovirus 3							1		1
	Respiratory syncytial virus B		1							1
	Rhinovirus	2	3	1	1	2		3	1	13
	Rotavirus group A G3		1							1
	計	6	13	2	5	2	1	9	6	44
総計		13	25	15	14	21	25	24	15	152

臨床診断名	病原微生物	2026年								2026年総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
急性呼吸器感染症	Adenovirus NT	1								1
	Adenovirus C							1		1
	Adenovirus 2					1				1
	Coxsackievirus A6							1		1
	Enterovirus NT	1	2							3
	Human metapneumovirus		1							1
	Influenza virus A H1pdm09								1	1
	Influenza virus A H3 NT	4	3							7
	Influenza virus A NT	1	1							2
	Influenza virus B/Victoria	3	5		1					9
	Parainfluenza virus 1							1		1
	Parainfluenza virus 2	2								2
	Parainfluenza virus 3							1		1
	Parainfluenza virus 4	1	1							2
	Respiratory syncytial virus A	1	1	1						3
	Respiratory syncytial virus B		1	3	1					5
	Rhinovirus	5	2	1	1	1		1	1	12
	SARS-CoV-2	8			1			2	5	16
検査検体数		20	13	6	4	2	0	7	6	58
検出検体数		19	12	5	3	2	0	6	6	53
検出率 (%)		95.0	92.3	83.3	75.0	100.0	0	85.7	100.0	91.4

1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。